

地域みんなでまちづくり会議活動報告書

地区名	第八小学校通学区域
開催日時	平成27年8月3日(月) 19時00分から 20時15分まで
会場	市役所中部地区会館401大集会室
参加者	市長の出席(有・ <input checked="" type="radio"/>) 市民 25名、地域担当職員0名(社協1) 応援3名 合計 29名(うち男性 名 女性 名)
議題等)	
1 第八小学校通学区域防犯講演会の記録(第1部)	
2 情報交換会(第2部)	
(結論(決定した方針、解決すべき課題、保留事項等))	
防犯講演会につきましては、東大和警察署から講師を招き、地域防犯パトロールの効果的な方法や具体的な注意事項、さらには、地域内の最近の事例等を交えた講演を行っていただいた。	
また、情報交換会では、各団体の活動内容を発表し、今後の方針を話し合った。	
今後の方針としては、各団体の代表者の連絡体制(網)の確立や年1回程度の情報交換会の開催を検討することになった。	
(会議の内容)	
第1部 防犯基調講演	
東大和警察署生活安全課係長 國森 道郎 氏 19時05分～19時25分	
講演内容～・地域防犯パトロールの効果的な方法と具体的な注意事項	
・地域内の最近の事例等	
事例を交えたわかりやすい講演だった。	
<ul style="list-style-type: none"> ・この時期は深夜のコンビニに子供たちが遅い時間までいたり、消化器噴霧等のいたずらなどの通報がある。しかし今年は例年よりも子どもの問題行動の報告は少ないように感じる。母校に深夜侵入したという報告は受けた。 ・最近は子どもが巻き込まれる事件も多く、平成25年には声かけ事案として320件(届出分のみ)だった。(内訳は下校時40%、登校時7%) ・事例1、練馬区の事件(平成23年6月23日) 大泉第1小学校の男子3人が下校時刃物で切り付けられる。犯人は車で逃走、30分後逮捕。 パトロール(72歳)のボランティアが一部始終を見ていて、犯人に1,5mのところまで詰め寄った。ボラの男性に犯人の情報を聞くが服装も覚えていなかった。事件に巻き込まれないようにまずは警察に一報入れてほしい。 	

- ・事例2、防犯は学校・地域・警察の3者で連携をとっていかないとうまくいかないという事例。

地域に問題が発生し、警察が巡回を増やした。そのため安心した住民は地域パトロールをやめた。逆にほかの地域に問題が多く発生した。

高齢化を理由に防犯活動が継続できないことは多い。しかし一度やめてしまうと活動の復活はなかなか難しい。

個人的な意見だが、学校側も防犯パトロールの方へ感謝状等、渡すことがあってもいいのではないか

- ・事例3、見守り活動の事例

ある地域では長い通学路の見守りとして、子どもが見えなくなるまで玄関前で親が子供を見送るという取り組みを行った。こどもに安心感を与えることができた。

- ・市内のちかん事件

深夜女性が後ろから男性に抱きつかれた。女性は大声を出したため近所の方に助けられた。その地域は街灯が少ない地域だった。こういうところは泥棒やちかんが発生しやすい。市内三ツ藤1丁目付近は薄暗い感じを受けている。

- ・地域を明るくする事例

自治会でLED電気の門燈を無料配布した。

- ・地域防犯パトロールを行う上での注意点

トラブルを見かけたら2次被害を避けるため、とにかく110番をすること。複数で対応すること。

トラブルの当事者にならないこと。

笛、声かけが一番有効。(地域のきずなにもつながる)

見守り活動は引き継がれるものだと思う。

質疑応答

質問1 8小地域の変質者情報についてききたい。

(回答) お伊勢の森付近には出ることがある。春先に多い。

武蔵村山ではないが、東大和市ではわいせつ行為事件があった。

質問2 街灯パトロールの時、警棒を持つことはいけないことか

(回答) はい。警棒を武器として持つことは罰せられる。

第2部 情報交換会

(資料配布・・・2小・8小・10小の通学路図)

1 各団体の自己紹介

- ① 残堀生活安全パトロール
- ② 三ツ藤パトロール隊
- ③ 5中コミュニティースクール5中校区防犯対策連絡会
- ④ 10地区青少体 (防犯活動はしていない)

2 各団体の活動内容

① 残堀生活安全パトロール

会は7年前発足。月1回(第1金曜日)19時～20時、残堀地区会館+αを巡回している。7～8月は多く巡回、声かけしている。4月は新入学生の帰宅見守りに関わっている。

② 三ツ藤パトロール隊

朝の見守り隊は三ツ藤在住のボランティア4人、朝8時半まで行う。

防犯活動は自治会のみなさん男女2人ずつの4名で構成。月4回19時～21時、三ツ藤住宅内(特に2つの公園に注意している)を巡回する。

会の高齢化が悩み。若い力がほしい。

③ 5中コミュニティースクール5中校区防犯対策連絡会

会は4年前に発足。(不審者情報が多い時期だったため結成した)

8小・2小・10小のPTA、おやじの会、青少体、先生方の5中校区で構成。月1回(曜日は月～木曜日、わざと不定期で設定)、19時～20時、25～35名参加し、3班に分かれて巡回。

5中に集合し巡回しているが、残堀地区会館からスタートするなどコースを変えることもしている。

最近学校の先生の参加が多く、保護者の父親の参加が少ない傾向がある。

3 団体ごとに持っている地域の注意ポイント(公園、不審者情報、非行地点等)

① 残堀生活安全パトロール

特になし(10小側のビデオ屋付近で交通事故があったと聞いたことがある。最近街燈をLEDに変えた。)

② 三ツ藤パトロール隊

三ツ藤2か所の公園について、トイレはきれいで問題ないが、中学生が夜遅く11時ごろまでいることは多い。地域で意識はしている。警察の声かけも入っている。朝6時ごろ、ラジオ体操をしているかたが、公園内の清掃をしてくれている。その辺のルールを守ってほしい。

あいさつに関しては三ツ藤内ではスムーズに交わっている。お昼の見守り放送は有効に感じている。

③ 5中コミュニティースクール5中校区防犯対策連絡会(5中副校長より情報提供(赴任後3年間での出来事))

- ・ 8小残堀川沿いに下りるあたりで、子供が遊んでいる、喫煙、物を投げる、暴言を吐く、自転車に乗る老人にいたずらをした。
- ・ 5中南 残堀5丁目残堀児童遊園で喫煙報告あり。
- ・ 山王森公園で変質者出没、同一人物で近くのアパートに住む。金づちをもって追いかけられた。
- ・ 伊奈平橋幸楽苑付近で部活帰りの生徒が交通事故。
- ・ 伊奈平のガソリンスタンドののぼりで視界が遮られ、自転車同士の接触事故。
- ・ 伊奈平ガソリンスタンド側の横田基地のフェンス沿いで、生徒が怖い思いをした。
- ・ 江戸街道の山田うどん付近で、女子生徒が男性がつきまとわれた。

4 問題がおこってしまった時の連絡体制（パトロールの臨時的な連携等）について各代表者の連絡先を交換することになった。

5 今後の情報交換会の開催呼びかけについて
年1回程度の開催を検討していきたいと投げかけ、特段反対意見はなかった。

6 その他（自由意見）

- ・ 通学路の文字を書いてもらうのはどうか
- ・ 伊奈平スポーツ公園でラジオ体操をしているが、公園のごみ拾いもしている。
- ・ 5中のパトロールをしている時、街灯が切れているところは番号を控え、市役所に連絡を入れるようにしている。また消化器の場所も確認しながらパトロールしている。今後もパトロールと一緒にできることを探していきたい。

以上